

コミュニティ・スクール 三次市立三次中学校区

三次小 河内小 三次中

コミュニティ・スクール(CS)とは、学校運営協議会を設置している学校のことです。三次中学校区では、中学校1校と小学校2校の計3校で1つの学校運営協議会を設置(令和4年度)。学校と学校運営協議会委員が、子供たちに身に付けてほしい資質・能力について共有した後、そうした資質・能力を身に付けるには、どのような活動を仕組めばよいか、外部講師は誰がよいか等、意見を出し合いながら、学びをつくっています。三次中学校の池田校長先生は「CS導入後、三次中学校区には、子供の学びに本気で参画する大人たち、本気で学んで力をつける子供たちが増えています」と話します。

三次町と自分との関わり？
魅力発信の企画？
それだったら、講師には
こんな人がいいね!



学校運営協議会の委員の皆さん

総合的な学習の時間 「グッドタウン三次」 三次市立三次中学校 第1学年



挑戦できる生徒に
なってほしいの

まずは
生徒の考えを聞く
ことが大事じゃね

大窪 シゲキの

こころの相談室

皆さんのリアルな
お悩みや不安を
スッキリ解決します!

広島FM「9ジラジ」で
メインDJを務める 大窪 シゲキさん



Q 中学受験をする気である娘がいます。しかし、家では勉強する気になりにくく、集中できないようで、本人も「今のままではまずい」と自覚しています。子供のやる気を引き出すための良いアプローチ方法があったら教えてください。

40代保護者

Q 中学生の娘の母親です。娘も私も話すことが苦手で、特に人前では上手に話すことができません。緊張したり恥ずかしかったりして、小さな声でモゴモゴした話し方になります。自覚はしていても自信のなさから「人前でも堂々と大きな声で」というのが難しいです。自分が苦手なので、娘にアドバイスもできません。人前で発言する時に心がけると良いこと、大窪さんが実際に意識して行っていることなどがあれば教えてください。

30代保護者

A まず、中学受験に挑戦すると決断したお子さんが素晴らしい。そして、家は誘惑が多く、居心地も良く気が緩む場所ですね。僕がやっているラジオ番組にも同じ相談とアドバイスが届きます。「やる気を出すにはやることから。なので、自分が好きな科目や得意な問題で、自分自身を勢いづけることから始めてみるのも良いと思います」「YouTubeで誰かが勉強している動画を流しながら勉強していました。負けてられない!と刺激にもなりましたし、しんどのいは私ひとりじゃない!と思えて頑張れました」「行きたい学校の校門前まで行ってみたいホームページを見たりして、やる気を高めていました」お子さんと同世代たちの声を参考にしてみてくださいませ。

A 自分も若いときは滑舌が悪く、モゴモゴと話していました。「えっ? なに? 今なんて言ったの?」と聞き返されるたびに憂鬱になり、しゃべることが嫌いになりました。でも変わりたくて、大きな声で話す友達にアドバイスを求めました。答えは「家でも声を出すこと!」でした。それからというもの、テレビのテロップ、小説、漫画、教科書、新聞の言葉、ありとあらゆる文字が目に入るたびに口を大きく開けて感情を込めて声に出して読みました。言ってみれば、口と喉の筋トレ。いつの間にか自信が付き、声が前に飛ぶようになりました。意識して数カ月やれば、無意識にできるようになる。まずは家で堂々から。

質問のある方 P2の読者プレゼントの応募フォーム、またはハガキにご記入ください。

特別支援学校の取組

広島県立特別支援学校における 医療的ケア児への通学支援の 試行実施が始まりました

今年度、広島県教育委員会は、広島県立特別支援学校に在籍する幼児児童生徒のうち、医療的ケアを理由にスクールバスが利用できず、保護者送迎により自宅等から学校まで通学している医療的ケア児に対して、通学支援を試行的に開始しました。

本事業を利用する幼児児童生徒は、介護タクシー等の車両に、訪問看護ステーションから派遣された看護師と一緒に乗車し、通学します。

試行実施の状況を踏まえ、今後の通学支援の実施について検討します。



広島県立広島特別支援学校
肢体不自由部門 中学部2年
かどの けんと
角野 賢冬さん

出発前の様子

車に乗り込みます

Road to Inter High School

令和7年度全国高等学校総合体育大会

広島県高校生活動推進委員会

私たちは、県内の高校1年生が集まり、2025年に広島県を主会場として中国5県でブロック開催を予定しているインターハイの成功に向け、広報活動や総合開会式の企画を中心に活動しています。参加する選手はもちろんのこと、大会を支えるすべての高校生にとって、一生思い出に残る大会にしたいと思っていますので、多くの高校生に関わってもらい、一緒に大会を創り上げていきましょう!



登山競技開催予定地 安芸太田町
深入山の麓で

委員長 おおとう むつ き
大藤 睦輝さん



「笑顔と楽しさを広めるけん 中国総体」のコンセプトのもと、広報の力で記憶に残る情報を発信し、観客席を埋めつくすことを目標に活動しています。それぞれの得意分野を活かし、広島県と全国の人々をつなぐ架け橋になりたいです。



広報チーム
チームリーダー
みよし さゆ
三好 紗由さん



式典・演技チーム
チームリーダー
しみず おうま
清水 應真さん

大会の始まりを告げる総合開会式の中で演奏する音楽や演技、映像や会場を彩る装飾などの企画を考えています。広島や中国地方の魅力が詰まった総合開会式をメンバーと共に創り上げたいです。

広島県高等学校等奨学金・予約奨学生(募)集

来春進学を希望する**中学校3年生等を対象**として、進学時または進学後の奨学金を予約する奨学生を募集しています。右上の二次元QRコードを読み取って、電子申請して下さい。

貸付額

入学準備金(入学の準備資金)

5万円/10万円/15万円 から選択

修学奨学金(高校等在学中の学資金) ※月額

国公立:自宅通学18,000円/自宅外通学23,000円

私立:自宅通学30,000円/自宅外通学35,000円

貸付利息

無利息

貸付対象

次の全てに該当する方

- 高校等へ進学しようとしている生徒
- 保護者等が広島県内に住所を有している
- 学習状況が良好である生徒
- 経済的理由により修学が困難であること(収入基準の目安:4人世帯で年収910万円未満)
- 同種の奨学金等の借受け等をしていない生徒

電子申請は
こちらから



問い合わせ先

教育支援推進課
TEL082-513-4996
月曜~金曜日(祝日を除く)
8時30分~17時15分

